

中小企業のみなさまへ

設備費用をグッと軽減!

横浜市

省エネルギー化支援助成金

米国関税措置による影響やエネルギー価格高騰対策として、
中小企業の安定的な経営を支援し脱炭素化を推進するため、
省エネ効果の高い設備への更新に係る経費の一部を助成します。

令和7年10月1日開始!

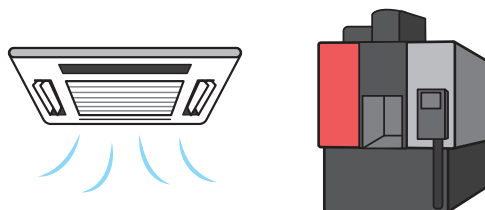
活用しやすいコースを追加しました

省エネ診断受診 コース

省エネ診断受診ミニ

対象設備
※

業務用空調、業務用給湯器、
業務用冷凍冷蔵設備、
LED照明、高性能ボイラ、変圧器、
産業用モータ、生産設備



- 営業開始から12か月を経過している中小企業の市内事業所に導入すること
- 原則として市内事業者から購入すること

主な条件

- 市が指定する機関による省エネ診断等に基づく設備投資であり、対象設備への更新により、年間1.2t以上のCO₂排出量の削減が見込まれること
- 「二酸化炭素削減計画書」を策定し、省エネ・脱炭素化への取組啓発に協力すること

- 事前申込時にCO₂削減計画を立て、年間0.12t以上のCO₂排出量削減を目標とすること
- 市が指定する機関によるCO₂排出削減量の確認を受けること

助成額

助成率: **助成対象経費の1/2**
上限額: 300万円

助成対象経費の**1/2**
上限額: 100万円
下限額: 30万円

申請の流れ

申請前の準備 ... 脱炭素取組宣言が必要です。

横浜市 ● は横浜市が進める手続きです。

延長しました!

① 事前申込

期限：令和7年12/12(金)17:00まで

- 事前申込には見積書と省エネ診断書(省エネ診断受診コースのみ)が必要です。
- 事前申込での申請見込額が予算額に達し次第受付を終了します。

横浜市 ①

事前申込の 受理通知

申込内容に不足がなければご登録いただいたメールアドレスに順次通知します。
※受理通知は助成金の支払いを確約するものではありません。

② 設備の導入

受理通知を受領してから着手(工事の着工・設備の設置)し、
申請までに助成事業(工事・納品・支払い)を完了させてください。

③ 助成金の申請

期限：令和8年1/30(金)17:00まで

設備の導入後2週間以内を目安に申請してください。

※令和7年11月1日～12月12日(金)の間に事前申込をした場合は、令和8年2月27日(金)まで

横浜市 ②

申請書の審査

交付決定兼交付額確定通知が送付されます。

④ 助成金の請求

交付決定兼交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市 ③

助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

事前申込・申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 カーボンニュートラル設備投資



脱炭素取組宣言のご案内



本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

脱炭素取組宣言すると...

- ロゴマークやステッカーをご利用いただけます!
- 省エネ診断の受診費用を補助!
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表!

取組宣言は
こちらから

所要時間3～5分程度



お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当

☎045-671-3489 受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

メールアドレス: ke-yqi@city.yokohama.lg.jp

横浜市中小企業融資「設備更新資金」(令和7年10月1日から)

- 対象者: 設備更新を実施する事業者
- 融資額: 2億8,000万円以内
- 融資期間: 20年以内(うち据置期間12か月以内)
- 利率: 1年以内 年1.3%以内～20年以内 年2.4%以内
- 信用保証料助成率: 最大0.4%(0.3%+宣言割*0.1%、融資額5,000万円を上限)

※宣言割: 横浜市の「脱炭素取組宣言」により、保証料助成の追加措置あり



GREEN
X
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26
©Expo 2027